

個人情報保護法に関するプライバシーポリシー

1. 基本的考え方

三菱重工グループ労働組合連合会（以下、連合会）は、三菱重工グループに働く仲間の連帯を強化するとともに総合的な労働条件の改善、相互扶助の推進（共済）、政策・制度の実現のために活動をしています。

その中で取り組みを円滑に進めるために氏名、住所、電話番号、メールアドレス等の情報を必要に応じて取得し利用しています。

これらの個人情報を保護することの重要性を踏まえ、その社会的責任を果たすため、個人情報を以下のとおり取り扱うこととする。

- (1) 個人情報保護法とその関連諸法令を遵守するとともに、関係省庁ガイドラインなどに沿って個人情報を適切に取り扱います。
- (2) 個人情報の取得・使用にあたっては、その利用目的を明確にし、それに従って個人情報を取り扱います。
- (3) 個人情報を適正に取り扱うため、規約・規定などを必要に応じて整備・改訂します。
- (4) 個人情報の漏洩、紛失、改ざんなどを防止するため、必要かつ適切な管理を行います。
- (5) 組合活動に伴う実務を遂行するために提携・協力している企業・団体などに対して、適切に個人情報を取り扱うように要請します。
- (6) 個人情報の取り扱いに対し、連合会の役職員に適切な教育を行ないます。
- (7) 本指針に沿って各地区本部毎に指針を策定します。

2. 利用目的

- (1) 運動方針に基づき政策実現活動など諸活動を周知し、諸活動への参加を要請するため。
- (2) 賃金・労働諸条件に関する取り組み方針の立案における基礎的なデータとするため。
- (3) 機関決定内容等の報告、各種行事の案内など各種情報の案内のため。
- (4) 連合会および上部団体の共済事業に加入した本人および家族への通知・報告や各種案内を行うため。
- (5) その他上記に伴う業務の実施および各種問い合わせに回答するため。

3. 個人情報の共同利用・委託

個人情報を法に基づいて共同利用・委託する場合は、協定書を締結し適切な取り扱いを行います。

4. 第三者への提供

個人情報は、法に基づき第三者へ提供することがあります。その場合、連合会は、その者に対して、名簿の管理、使用終了後の適切な返還・廃棄などについて安全かつ適切な措置を施すよう監督します。

5. 個人データの開示などへの対応

- (1) 個人情報に関する取り扱いは、加盟組合を通じて行うことを基本とします。
- (2) 本人の個人情報について開示を求められた場合は、原則本人に対し開示します。
- (3) 本人から個人情報の訂正・追加・削除を求められた場合は、必要な調査の上、その結果に基づいて訂正などを行いません。
- (4) 本人からの利用停止・消去・第三者への提供停止を求められた場合で、申し出の内容に合理的な理由がある場合は、これに応じます。
- (5) 利用目的の通知、開示、訂正、利用訂正等において、その措置を取らない場合、応じられない場合は、その理由を本人に通知します。

6. 個人情報に関する問い合わせ窓口

個人情報に関するお問い合わせは、以下の窓口で書面にて受付を行います。

<受付窓口>

〒108-0014 東京都港区芝 5-34-6 新田町ビル 7F

三菱重工グループ労働組合連合会 総務部

7. 個人情報管理責任者

個人情報管理責任者は、連合会の書記長とする。